

令和7年度 社会福祉法人 調布市社会福祉協議会
登録手話通訳者選考試験一般常識問題

I 次の設問を読んで、あてはまるものを選んで答えなさい。

(1) 『2025』と全く同じ表現になるアルファベットの指文字を1つ選びなさい。

- ①UOUA ②UOUS ③VOVA ④VOVS

(2) 2024年9月25日に調布市で制定されたのは「調布市手話言語条例」と「調布市障害者の（ア）（イ）に関する条例」である。（ア）と（イ）の組み合わせとして正しい用語を1つ選びなさい。

- ①ア：様々な イ：意思疎通
②ア：様々な イ：意思疎通支援
③ア：多様な イ：意思疎通
④ア：多様な イ：意思疎通支援

(3) 東京2025夏季デフリンピックの大会エンブレムについて調布と関係のある要素を1つ選びなさい。

- ①最終デザインの決定場所が調布である
②調布市にある神代植物公園の花をモチーフに描かれた
③発案者が調布市在住の人である (*当時)
④調布市の手話サークルの協力を得て作られた

(4) 東京2025夏季デフリンピック大会では、バドミントンの種目が調布市で開催されるが、府中市で開催される種目はレスリングである。正しければ○を、間違っていれば×を記入しなさい。

(5) 『CODA あいのうた』『デフ・ヴォイス』『ぼくが生きてる、ふたつの世界』など、近年ではコーダをテーマにした映画やドラマが増えてきた。同様に近年出たコーダを扱った作品を1つ選びなさい。

- ①しづかちゃんとパパ ②silent ③星降る夜に ④ヒグの校長

(6) 「立川ろう学校」は2022年4月1日から「立川学園」に名称変更された。
この学校の障害種別を1つ選びなさい。

- ①ろう（単独） ②ろう・盲 ③ろう・肢体 ④ろう・知的

(7) 「ハイコンテキスト」に、最も関連が深い言葉を1つ選びなさい。

- ①忖度 ②C L (Classifier) ③コスプレ ④陰嚢め

(8) 女性のろう者が手話で『<目><安い>』（「目が安いわ～」）と表現しました。これはどのような状況で使われたのでしょうか？最も適切なものを1つ選びなさい。

- | | |
|------------------|---------------|
| ①ダメ男を掴まれた | ②お買い得の洋服をみつけた |
| ③友達の話がよく理解できなかった | ④灯台下暗し |

(9) 手話で『<自分（ジブン）><PT2>』これを日本語訳にした場合、最も適切なものを1つ選びなさい。
(なお、下線部分は間を入れずにそのまま続けて表すことを意味する)

- | | |
|------------|----------------|
| ①あなたに協力するよ | ②私も同じ（意見/考え）だよ |
| ③あなたに譲るよ | ④自分で決めなさい |

- (10) バチソン(Robbin Battison)は、手話の持つ音韻規則の例の一つに次のように述べている。「両手の形が異なる場合、片手のみが動き、もう片方の手（動かない手）はごく少数の限られた形（無標手型）になる。」これを「優位制約」と呼ぶ。この規則にあてはまる日本手話の単語を1つ選びなさい。
(なお表現は調聴協作成の調布市「地域の手話」に準ずる)

①ゲゲゲの鬼太郎 ②アクロス ③桐朋（学園） ④つつじヶ丘

II 次の設問を読んで、あてはまるものを選んで答えなさい。

- (1) イントラリンガルトレーニングの説明として最も適切なものを1つ選びなさい。

- ①提示されたメッセージを要約して同じ言語で表現する練習
- ②提示されたメッセージを同じ言語で言い換える練習
- ③表現者の表現した手話または音声語を1～3語遅れて真似て同じ言語で表現する練習
- ④表現者の表現した手話または音声語を直ちに真似て同じ言語で表現する練習

- (2) 自分の上司の佐藤課長に外部から電話がかかってきた時の応対の言葉遣いとして正しいものを1つ選びなさい。

- ①はい、佐藤はただいまお電話中です。
- ②はい、佐藤はただいま電話をなさっています。
- ③はい、佐藤はただいま出かけていらっしゃいます。
- ④はい、佐藤はただいま席をはずしております。

- (3) 次の下線部の慣用句の用い方が不適切な文を1つ選びなさい。

- ①気兼ねなく話ができる気が置けない関係の友達が欲しい。
- ②聞き上手だと言われる彼は合の手を入れるのもうまい。
- ③そのマンドリン奏者は突然脚光を集めるようになった。
- ④インフルエンザにかかるて熱に浮かされる生活を送った。

- (4) 手話通訳者の役割として最も不適切なものを1つ選びなさい。

- ①コミュニケーションをスムーズに行うための環境整備や支援を行う。
- ②専門知識や技術を駆使して手話通訳者が中心となって聴覚障がい者の抱える問題の解決を図る。
- ③市民、行政、事業者に対して手話通訳の必要性や有効性を伝える。
- ④聴覚障がい者が自己決定できるような必要な情報の提供を行う。

- (5) 2024年の「新語・流行語大賞」は「ふてほど」である。これは「ふてぶてしいにもほどがある」の略語である。正しければ○を、間違っていれば×を記入しなさい

III 次の設問を読んで、あてはまるものを選んで答えなさい。

(1) 日本の法制上、初めて手話を言語として位置付けることになった法律を1つ選びなさい。

- ①障害者基本法
- ②社会福祉法
- ③身体障害者福祉法
- ④障害者総合支援法

(2) ベンクト・ニイリエの「ノーマライゼーションの原理－8つのポイント」の提言に、自己決定の原理は含まれていない。正しければ○を、間違っていれば×を記入しなさい。

(3) 調布市障害者総合計画（令和6年度から令和11年度まで）の障害福祉関連基本データに関する内容で正しいものを1つ選びなさい。

- ①調布市の将来人口は、令和12（2030）年をピークに減少に転じることが見込まれている。
- ②調布市での愛の手帳所持者数は減少傾向にある。
- ③令和4年度の調布市での身体障害者手帳所持者のうち、聴覚平衡障害種別は600人を超える。
- ④令和4年度の調布市での精神障害者保健福祉手帳所持者のうち、等級別では3級が最も多い。

(4) 災害ボランティア活動に関する説明で誤った内容を1つ選びなさい。

- ①災害ボランティア活動には、力仕事から事務作業、心のケアなど様々な活動がある。
- ②災害ボランティアに関する情報収集は、被災地の自治体に直接電話で確認したほうがよい。
- ③災害ボランティアの支援は、被災直後だけでなく、長期間にわたる支援が必要とされる。
- ④災害ボランティアは、被災者中心の支援を心がけることが大切である。

(5) インクルージョンの考え方最も近いものを1つ選びなさい。

- ①意思疎通
- ②自立支援
- ③合理性
- ④包摂